

### 日本透析医学会学術集会

日々の診察で、思いがけない画像所見に出会うことがあります。2025年6月、第70回日本透析医学会学術集会で私が発表したのは、透析患者さんに偶然見つけたChilaiditi(キライティ)症候群に関する症例でした。

Chilaiditi徴候とは、腸(主に結腸)が肝臓と横隔膜の間に入り込むことで、胸部X線やCT画像上にガスを含んだ影として見える状態を指します。多くは無症状ですが、腹部膨満感、悪心、嘔吐、呼吸苦などを伴う場合にはChilaiditi症候群と診断されます。

この所見は、一般人口では0.025~0.28%と非常に稀ですが、高齢者では1%近くまで達するとの報告もあります。さらに男性に多く、男女比は約4:1とされています。

Chilaiditi症候群は、まず胸部レントゲンで右横隔膜の挙上と、その下にガス像が認められることで疑われます。腹部CTにより、肝臓と横隔膜の間に結腸が明確に確認できれば、確定診断に至ります。

Chilaiditi症候群の多くは保存的治療(安静、食事調整、緩下剤など)で改善します。ただし、腸閉塞や軸捻転などの合併症が起こった場合には、外科的治療が必要になることがあります。

透析患者さんでは、定期的に胸部X線検査が行われるため、Chilaiditi徴候のような偶発所見が見つかる機会が多くなります。今回の症例でも、定期検査での気づきが、背景にある肝線維化や構造異常の評価につながりました。

Chilaiditi症候群は稀な疾患ではありますが、画像所見から身体の内部構造の変化を読み解く手がかりになります。今後も見慣れた画像の中に潜む「重要なサイン」を見逃さず、患者さんの全体像に目を向ける診療を続けていきたいと思えます。

(診療部長 中島 昭勝)

### 慢性腎臓病患者さんに推奨されるワクチン接種 ～水痘及び帯状疱疹ワクチン～

透析患者さんは水痘ウイルス(VZV)の感染および再活性化のリスクが高く、重症化しやすい傾向があります。特に免疫機能が低下しているため、帯状疱疹や水痘の発症が懸念されます。ワクチン接種が推奨されており、これにより一次感染と再活性化のリスクを回避することで、ただし透析患者さんにおけるワクチンの有効性は確立されていないため、医療機関での感染対策が重要です。

当院で勤務する医療従事者は、水痘の抗体価の検査を行い、抗体の無い職員にはワクチン接種の推奨を行っています。しかし透析患者さんにはアクティブにサーベイランスを行っていないのが現状です。自分たちを守るために患者さんからの症状の申告や、私たちの観察が重要となってきます。来院時の初動対応が重要となりますので、ご協力のほどよろしくお願いたします。

(感染管理認定看護師 さわの)

### ホワイトボードでの医療情報発信について

透析センターでは、患者さんに身近な医療情報をわかりやすくお届けするためにホワイトボードを活用した情報発信を行っています。季節ごとにテーマを設定して花粉症・熱中症・感染症予防などその時期に多い疾病の予防法を簡潔にまとめています。

ホワイトボードの内容は、透析センターのスタッフが心を込めて手書きで書いています。手書きだからこそ、温かさや親しみやすさが伝わり、「つい読んでしまう」そのようなやさしい掲示を目指しています。

情報は医療の専門用語をなるべく使わずにイラストや色づかいを工夫して、誰でも理解しやすい内容にしています。健康への関心を高め、日々のセルフケアの予防に役立ていただければ嬉しいです。

(透析センター臨床工芸士 なかはら)

# A S A N A G I 瓦版

## ◇お知らせ◇

- ・感染予防のため、10月1日現在、面会を制限させて頂いております。
- ※ 面会時間：14時～17時30分(月～金)  
14時～16時15分(土) ※日曜・祝日は除く
- 1回2名まで 15分以内 18歳以上の同居の方(高校生は除く)又はキーパーソンの方(独居の方の場合、身の回りの援助者1～2名まで)
- ・12月19日まで高岡市ガン検診の期間になります。
- ・高齢者インフルエンザ・コロナウイルス予防接種が始まりました。
- ※予約なしで接種可能です。ご希望の方は受付の際にお申し出ください。

## 「訪問診療で感じること～生活の中の医療～」 医師 黒田 萌

あさなぎ病院で私が訪問診療に行かせていただくようになり、約1年が過ぎました。暑い日も、雨の日も、雪道の日も、初めてのお宅に向かう時は地図やカーナビを何度も確認しながら、看護師さんと一緒に玄関をくぐります。そのひとは私にとってとても特別な時間です。訪問診療では通院困難となった患者さんを対象とさせていただいておりますが、「これまでは患者さんがこの道をご家族と共に通ってくださっていたのだな」と感じたり、また、少し離れたお宅に向う際には、「こんなに距離がある中を通院してくださっていたのか」と胸が熱くなります。どの患者さんのお宅に向う時も、「これからは私たちが出向くことでお力になれば」と身が引き締まる思いです。

訪問診療に出かけるたびに、「医療は病院の中だけで完結するものではなく、患者さんの暮らしの中で続いていくものなのだ」ということを実感します。病気がどのように生活に影響しているか、お薬が効くことのように生活が楽になるか、リハビリや栄養の工夫などどのように日常が支えられているかを目の当たりにするのはもちろん、「患者さんの居室からトイレまでがこれくらいの距離だから、こうした不便を感じておられるのだな」「ご家族がこのように工夫して支えておられるのだな」などなど、訪問のたびに新しい気づきがあります。

また、ご自宅でお会いする患者さんのお顔は、病院で拝見する表情とはまったく異なることも感じます。住み慣れた環境に身を置き、安心されている姿に触れられるのは、訪問診療ならではの喜びです。

お住まいという患者さんとご家族にとって大切な生活の場に向わせていただくことに感謝しながら、医療の専門家として少しでもお力になればと願っています。



## 鶏ささみのエビチリ気分～♡

1人分 256kcal 塩分1.7g

鶏ささみは高たんぱく・低脂肪・低カロリーの食品ですが、食感がパサパサして味が淡泊というイメージがあります。クセが強くない分、どんな料理にでも活用できます。

### ＜材料＞2人分

- ・鶏ささみ・・・200g
- ・☆塩・・・少々
- ・☆酒・・・小さじ1
- ・玉ねぎ・・・1/2個
- ・生姜・・・1かけ
- ・★ケチャップ・・・大さじ3
- ・★酒・・・大さじ1
- ・★かつおだし・・・小さじ1
- ・★豆板醤・・・小さじ1
- ・★水・・・大さじ2
- ・片栗粉・・・大さじ2
- ・油・・・大さじ1
- ・レタス・・・適宜

### ＜作り方＞

- ①鶏ささみの筋を取り一口大にそぎ切りにして、塩・酒をもみこんでおく。
- ②玉ねぎ、生姜をみじん切りにする。
- ③★印の調味料を混ぜておく。
- ④①に片栗粉をまぶし、油で両面焼く。一度取り出しておく。
- ⑤玉ねぎと生姜を炒め③を加え煮立たせる。
- ⑥④を入れ全体からめる。
- ⑦付け合わせのレタスを添える。



### ★ワンポイント★

- ・鶏ささみを焼く時、半分に曲げて焼くと仕上がりがエビのように見えるかも。
- ・ポリ袋を使うと、ささみの下味や片栗粉をまぶす作業が楽です。
- ・玉ねぎをレンジで加熱してから炒めると時短になります。

## 七夕イベント

8月7日、病棟で七夕イベントを行いました。美子先生と彦星・織姫に扮したスタッフが患者さん一人ひとりにお菓子を配り、写真撮影をしました。患者さんの笑顔や会話が癒え、普段より明るい雰囲気になりました。患者さんの願いを書いた色とりどりの短冊・飾り物もとても綺麗でした。これからも季節の行事を身近に感じてもらえるようなイベントを行ってまいります。(病棟看護師 くらさき)



## 慰安旅行

### 『ホテルグランヴィア京都ランチバイキング 弾丸京都日帰りの旅』

9月18日、去年4月に延伸ばばかりの北陸新幹線で敦賀まで、更にサンダーバードに乗り継ぎ京都へ行って来ました。朝からの大雨と雷で天気が心配でしたが、私達の日頃の行いが良いためか京都では雨にあわずに過ごせました。

ホテルグランヴィア京都ではランチバイキングを楽しみました。天ぷらはサクサクでローストビーフは目の前でカットしてもらい、デザートも種類豊富で胃袋が足りないくらいでした。自由行動では、東寺に行き五重の塔を初めて見て圧倒されてきました。

日頃、なかなかゆっくりと話せない他部署の職員との交流も深まり、お腹も心も満足な旅になりました。



(透析センター のじり)

## 医療安全研修会に参加して

7月10日、理学療法士・はらこ主任により「転倒防止と危険予測」をテーマに院内研修会が行われました。今回の研修会では「支持基底面」の説明がありました。身体を支えるために床と接している部分を結んだ範囲、体重を支える面積のことで、この面積が広いほど身体の重心が低いほど、安定して転倒するリスクが減少することが分かりました。転倒リスクを判断するリスクテストやスクワットを教わったので、是非実践したいです。

これからも患者さんが安心して医療を受けられる環境を整え、安全を第一に考え、日々患者さんに喜んでいただけるように努めていきます。(透析センター まじま)

### ～ご案内～ 糖尿病教室の開催について

- 第5回 12月 1日(月) 10:00～
- 第6回 2月 2日(月) 10:00～
- ★詳しくは、受付だけさわまでお問い合わせください。

### ～新任紹介～

- (7月) 透析センター ほりい(看護師) あさなぎ病院-HP
- (8月) 放射線技術科 たなべ(診療放射線技師)
- 医師課 あさの(事務)
- 運転課 あかい(運転手)
- (9月) 透析センター でんた(助手)
- ～スタッフ募集～

現在あさなぎ病院では、病棟看護師・透析センター看護師・医療事務員を募集しております。お問い合わせは、人事総務課 荒谷までお願いいたします。★電話番号 0766-22-5445

